

東京外語ロシア会 90 周年記念講演会



「ソビエト・ノスタルジーの明暗 —ロシア革命 100 周年とわたし—」

亀山郁夫

(本学前学長・名古屋外国語大学学長)

日時：2016 年 10 月 9 日（日）13:00～14:00

場所：東京外国語大学府中キャンパス

留学生日本語教育センター さくらホール

一般公開・入場無料

亀山郁夫、東京外大に再臨！

東京外語ロシア会は、東京外国語大学ロシア語科卒業生の同窓会組織です。第一期ロシア会発足から90周年を迎えた今年、2年ぶりの総会を開催し、ロシア文学者・作家の亀山郁夫氏（名古屋外国語大学学長・前東京外国語大学学長）をお招きして90周年記念講演会を行います。

東京外語ロシア会総会・90周年記念講演会

2016年10月9日（日）

12:30~12:45 ロシア会総会

13:00~14:00 亀山郁夫氏講演会

「ソビエト・ノスタルジーの明暗——ロシア革命100周年とわたし——」

場所：東京外国語大学府中キャンパス留学生日本語教育センター さくらホール

※総会はロシア会会員のみが対象ですが、講演会は一般公開・入場無料です（予約不要）。



15:00~17:00 懇親会（場所：大学会館1階ホールダイニング）

会費：卒業生4000円、在校生無料

※懇親会への参加はロシア会関係者および在校生に限らせていただきます。

◆ 亀山郁夫

東京外国語大学外国語学部ロシア語学科卒、東京大学大学院博士課程単位取得退学。1990年より東京外国語大学に勤務し、2007年~2013年まで学長を務めた。ロシア文学研究・翻訳の第一人者として活躍し、大佛次郎賞、毎日出版文化賞、読売文学賞などを受賞。2006~7年に翻訳したドストエフスキー『カラマーゾフの兄弟』（光文社古典新訳文庫）は異例の大ベストセラーとなり、話題を呼んだ。2015年には小説『新カラマーゾフの兄弟』を発表し、作家としても活動中。



お問い合わせ：東京外語ロシア会 roshiakai@tufs.ac.jp